



平成25年度 予算概要

将来を見据えながら事業の緊急度や重要度を考慮した「将来展望型」予算になりました。

平成 25 年度予算

予算総額 300 億 5,014 万円

(平成 24 年度 289 億 1,245 万円)

一般会計 193 億 4,300 万円

(平成 24 年度 186 億 2,800 万円)

*当初予算前年度対比

	平成 25 年度予算	平成 24 年度予算
一般会計	193 億 4,300 万円	186 億 2,800 万円
水道事業会計	12 億 8,400 万円	11 億 9,800 万円
特別会計	94 億 2,314 万円	90 億 8,645 万円
合計	300 億 5,014 万円	289 億 1,245 万円

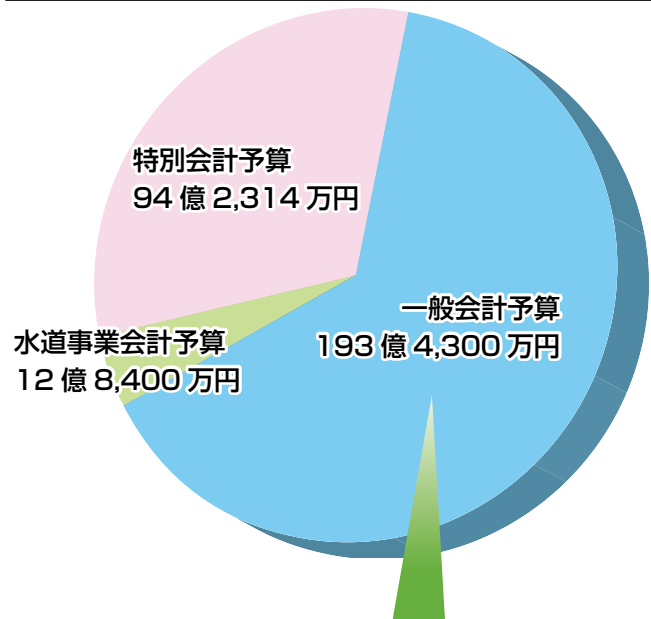
*平成 25 年度 水道事業会計

	収入	支出
収益的	7 億 9,200 万円	7 億 9,100 万円
資本的	4,514 万円	4 億 9,300 万円

*平成 25 年度 土地開発公社会計

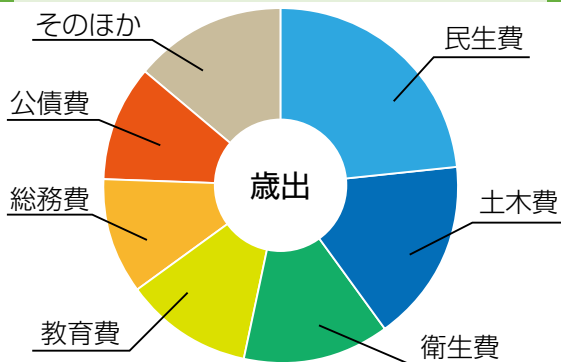
	収入	支出
収益的	0.5 万円	55 万円
資本的	1,359 万円	1,375 万円

平成 25 年度 会計別予算



一般会計予算

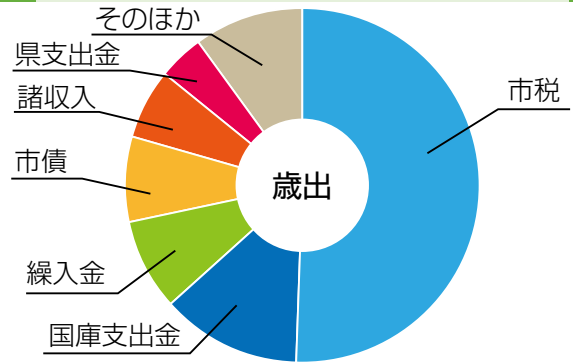
歳出総額 193 億 4,300 万円



歳出

民生費	45 億 2,772 万円	23.4%
土木費	32 億 3,485 万円	16.7%
衛生費	25 億 9,703 万円	13.4%
教育費	22 億 2,908 万円	11.5%
総務費	20 億 9,760 万円	10.8%
公債費	20 億 2,266 万円	10.5%
その他	26 億 3,406 万円	13.7%

歳入総額 193 億 4,300 万円



歳入

市税	98 億 3,523 万円	50.8%
国庫支出金	24 億 5,490 万円	12.7%
繰入金	16 億 679 万円	8.3%
市債	14 億 8,840 万円	7.7%
諸収入	12 億 5,340 万円	6.5%
県支出金	7 億 9,203 万円	4.1%
その他	19 億 1,225 万円	9.9%



総合計画に基づく 重要事業の抜粋を紹介します。

市では、総合計画を策定し、目標とする将来都市像「すその・ふれあい・健康文化都市」の実現を目指し、6つの柱を決定し、これに沿った事業を行っています。

- ①だれもが将来にわたってすこやかに暮らせる健康と福祉の「すその」
- ②成長するよこびと地域のつながりでこころの豊かさを育む「すその」
- ③市民と行政が手を携えてつくる安心と活力のある「すその」
- ④豊かな自然と暮らしやすさが調和した「すその」
- ⑤今ある魅力と資源を再発見し、未来へつなげる「すその」
- ⑥健全な行政をみんなが実感できる市民と未来に開かれた「すその」

1. だれもが将来にわたってすこやかに暮らせる健康と福祉の「すその」

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	事業費
ヘルシーパーク裾野 管理運営事業	指定管理者に委託することにより効率的な管理運営を図る	26,340
筋力向上 トレーニング事業	認知動作型トレーニングマシン等による中高年者の筋力向上を図る	9,194
すその健康 マイレージ事業	「健康マイレージ」ポイント制度を導入し、ポイント達成者に対し記念品を提供する	500
妊婦健康診査事業	安心、安全な分娩へ向けて、妊婦に対する適切な保健指導を推進する	48,823
各種がん検診事業	早期発見、早期治療に向けて、成人各種がん検診を実施する	182,174
母子健康診査事業	健康診査の費用の一部助成をすることで、妊婦や乳児の保健管理の向上を図る	59,080
予防接種事業	定期予防接種と任意予防接種を実施する	189,709
社会福祉協議会 補助金事業	社会福祉法に基づき設置された社会福祉協議会の運営費を補助する	17,517
敬老会事業	高齢者を敬い励ますことを目的に敬老会を開催する	31,812
高齢者医療費助成事業	高齢者の医療費自己負担の一部を助成する	26,554
障害者(児) 介護給付事業	在宅での入浴などの介護、外出への支援や、施設での介護・訓練等にかかるサービスを提供する	278,720
発達障害児通園施設 建設補助事業	発達障がい児の早期発見と療育を推進するため、石脇地区に建設予定の通園施設建設に対し建設費を助成する	8,322
新自立支援医療 (育成医療)助成事業	18歳未満の身体障がい者などに対して医療費を助成する	2,354
新子ども・子育て支援 事業計画策定事業	子ども・子育て支援法に基づき、教育や保育の利用量を把握し、教育・保育サービスの提供体制や確保内容、実施時期などを定めた計画を策定する	4,000
こども医療費助成事業	保護者の負担軽減を図り小中学生の健やかな成長に寄与するため医療費を助成する	97,622
乳幼児医療費助成事業	保護者の負担軽減を図り乳幼児の健やかな成長に寄与するため医療費を助成する	143,135

※区分について 新新規事業、将来投資事業

2. 成長するよろこびと地域のつながりでこころの豊かさを育む「すその」

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	事業費
小・中学校老朽化施設改修事業	東小学校校舎老朽化に伴う施設建築計画を策定し、施設整備の効率的手法などについて検討する	6,000
新小中学校屋内運動場屋根改修事業	千福が丘小学校の老朽化した屋内運動場の屋根の改修工事を行う	15,000
新不登校・問題行動等対策事業	スクールソーシャルワーカーを2人配置し、市内の教育現場の抱える諸問題(問題行動など)の改善を図る	2,520
新十里木キャンプ場給水管布設替事業	十里木キャンプ場内の老朽化した埋設給水管を布設替する	1,900
新市民体育館改修事業	市民体育館耐震補強工事に向けて各種調査などを行う	18,858
新須山浅間神社保存整備事業	文化財を保護するため、須山浅間神社境内に放水銃を整備する	2,100
新市民文化センター施設設備事業	市民文化センター北側の柳端橋付け替えに伴い、駐車場などを整備する	10,800

3. 市民と行政が手を携えてつくる安心と活力のある「すその」

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	事業費
市民活動センター運営事業	NPOやボランティアなどによる市民協働の推進と地域振興を図るため、市民活動センターを設置し運営する	4,098
パートナーシップ推進事業	市民協働を推進するため、市民提案事業と市民パートナー募集事業を行う	3,000
新須山支所改修事業	須山支所の雨漏りなどの補修を行う	15,000
新戸籍副本データ管理システム構築事業	遠隔地に所在する法務省所管の戸籍副本データ管理センターを利用し、災害時のデータ消失に備える	1,523
新事業所等太陽光発電システム設置費補助事業	従来の住宅用補助に加え、新たに事業所・地区集会所等への設置費を助成する	2,000
新FUJISANシステム整備事業	県の災害時気象・地震等情報提供システムの変更に伴い、代替パソコンを導入し災害時の円滑な情報収集を図る	518
2市1町消防通信指令施設整備運用事業	迅速・的確な通信指令体制を確保するため、三島市・裾野市・長泉町で共同運用する消防通信指令施設を整備する	50,000

4. 豊かな自然と暮らしやすさが調和した「すその」

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	事業費
新公文名用排水路改修事業	公文名堤の入り口付近の老朽化した水路を改修する	13,854
新森林情報システムGISマップ・航空写真導入事業	森林区域の適正管理を図るため、GISマップ・航空写真を導入する	770
新東富士演習場内洪水調節池管理事業	東富士演習場内洪水調節池の除草などの管理業務を行う	5,510
都市計画マスタープラン策定事業	区域区分や用途地域の見直しも視野に入れて、第4次総合計画と整合性の取れた計画として策定する	5,500
住宅地分譲補助事業	市街化区域内の未利用地の優良宅地化を推進するため、基準を満たした宅地分譲事業に対して助成する	20,000
西地区道路整備計画策定事業	西地区内の市街化の促進、緊急車両の通行路確保などを図るため、道路整備計画をH24・25年の2力年で策定する	6,200
市道2-29号線整備事業	国道246号線と県道沼津小山線を繋ぐ幹線市道2-29号線の整備を行う	234,810
千福大橋耐震化事業	千福大橋の耐震補強工事を実施することにより、災害時における千福が丘地区への幹線道路の確保を図る	46,100
市道1-23号線整備事業	市街化の促進と通学児童の安全を確保するため、東小学校東側道路を整備する	37,370
市道2-18号線道路整備事業	深良地区と裾野駅周辺の市街地を南北に結ぶ幹線道路を整備する	244,920
市道1-4号線交差点改良事業	県道仙石原新田線と市道1-4号線の交差点改良事業を実施する	32,500

※区分について 新新規事業、将来投資枠事業

5. 今ある魅力と資源を再発見し、未来へつなげる「すその」

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	事業費
企業立地推進事業	企業立地を推進するため、用地取得費や設備投資費に対して助成する	25,000
特別政策資金 利子補給事業	県の特別政策資金融資制度を活用して、市内での企業や新分野への挑戦を目指す中小企業者を支援するため、利子補給を行う	850
中小企業経営 革新支援事業	新技術や新サービスの開発、提供などに挑戦する中小企業者で経営革新計画の承認などを受けた場合に、試作品製造費や販路開拓費などを助成する	2,200
住宅建設等促進事業	定住人口の増加と地域経済の振興を図るため、住宅の新築などに対する助成を行う	25,000
新深良柏木田・西原 耕地圃場整備事業	県営による深良柏木田・西原地区の耕地圃場整備を行う	5,000
新鳥獣被害防止総合対策 事業費交付金事業	鳥獣被害防止対策に要する経費を助成する	1,200
特産物奨励助成事業	あしたか山麓裾野そばの特産化と遊休農地の解消を推進するため、そばの栽培に対して助成する	1,500
「2013全国餃子サミット& 全国餃子祭りIN富士山す その」支援事業	裾野市のPRと観光振興を図るため、「2013 全国餃子サミット&全国餃子祭り IN 富士山すその」実行委員会に対して助成する	4,500
シティプロモーション 推進事業	観光資源を積極的に情報発信し、裾野市の知名度・好感度のアップを図る	1,500
パノラマロード 観光振興推進事業	市民協働により遊休農地を花畑として整備し、観光イベントなどにより交流人口の増加を図る	2,400

6. 健全な行政をみんなが実感できる市民と未来に開かれた「すその」

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	事業費
新庁舎横断職員プロジェ クトチーム活動事業	市政運営の中長期的な課題に取り組むため、庁内横断プロジェクトチームにより調査研究を行う	1,400
基幹業務システム管理事業	住民記録や税などの基幹業務システムを安定稼働させるシステムの維持管理と更新を行う	110,563
新裾野市地番図整備事業	土地・家屋の正確な位置を表示する地番図や、課税データ、全庁的に使用する各種図面の精度向上を図る	10,000
議会事務局運営事業	議会の意思決定や、委員会の議論を積極的に情報提供できる環境整備を検討、実施し、市民が正確で容易に情報収集できる環境を整える。	176,675

※区分について 新新規事業、将来投資枠事業

都市計画税（390,700 千円）の使用状況

都市計画税は、総合的なまちづくりを行うため、街路整備など都市計画事業に要する費用の一部として活用されています。

■都市計画事業（現年度分） (単位：千円)

	事業費	構成比	財源内訳	
			特定財源	一般財源
裾野駅周辺 整備費	893,168	41.4%	881,900	11,268
平松深良線 街路費	155,000	7.2%	113,150	41,850
都市計画事業 公債費	176,731	8.2%	0	176,731
下水道事業 特別会計	933,658	43.2%	444,829	488,829
合 計	2,158,557	100.0%	1,439,879	718,678

* 特定財源……国県支出金、地方債、負担金その他

平成 25 年度の一般会計予算を 1 カ月の家計簿に例えてみると

平成 25 年度一般会計予算を 3,500 分の 1 にして、年収が約 552 万 6,000 円（月収約 46 万 500 円）の家庭に置き換えてみると、下の表のようになります。

収入項目 (一般会計の項目)	金額	支出項目 (一般会計の項目)	金額
給料（市税）	234,200 円	食費（人件費）	84,900 円
雑収入 (使用料など)	46,400 円	医療費 (扶助費)	61,100 円
預金の取崩し (繰入金)	38,200 円	光熱水費・通 信費（物件費）	128,700 円
親からの仕送り (国・県支出金など)	106,300 円	家の増改築など (投資的経費)	86,100 円
ローン借入れ (市債)	35,400 円	子どもへの仕送り (特別会計への繰出金)	30,500 円
		貯蓄（積立金など）	21,000 円
		ローン返済 (公債費)	48,200 円
合 計	460,500 円	合 計	460,500 円